

第13回 信州環境 ECO コンテスト

テーマ「-地域に根差した特産物直売所-」

審査結果

公益社団法人 長野県建築士会

青年・女性委員会

第13回

信州環境

ECO コンテスト

[コンテスト趣旨]

—あなたは、自分の街が好きですか？—

私たち建築士は、街の景観を良くも悪くも変えていける職業です。誰かのために建物を造り、そのひとつひとつが集まり、街ができます。このコンテストでは地域を調べて・知って・詳しくなって(マーケティング)地域の魅力を知り、それを具現化してプレゼンすることで建築(デザイン)の楽しさを知っていただきます。

[テーマ]

— 地域に根差した特産物直売所 —

応募締切 **2021年10月29日(金)** 消印有効

主催：公益社団法人 長野県建築士会

後援(予定)：長野県、長野県教育委員会

長野県木材協同組合連合会 信州木材認証製品センター

問合せ：詳細情報はQR又はホームページにて

<http://www.nazano-kenchikushikai.org/profile14.php>



第13回 信州環境ECOコンテスト

【テーマ】

地域に根差した特産物直売所

信州には 魅力的なものが沢山あります。

ただ、その魅力的なものが

他の地域の人々にはあまり知られて
いないことが多いのです。

地元の人々が利用しやすいことは
もちろんですが

県内外や海外の方々にも
あなたの街の魅力を伝えてください。

あなたの地元の特産品は何ですか？

【提案条件】

- 1.販売するものは農産物や民芸品等の地域の
特産物を含むこと。有人、無人は問わない。
大きさは10～20㎡程度とすること。
- 2.構造は指定しない。ただし独立して建つ事を
条件とする。
- 3.外観、内観は問わないが地域の魅力をデザインした
ものとする。
- 4.提案はコンテスト趣旨に沿ったものとする。
逸脱している提案は原則、審査対象としない。

【注意事項】

- ①応募作品は特別な理由を除いて返却はできません。
- ②応募作品に関する一切の権利は、主催者側に帰属します。
- ③ご不明な点がありましたら事務局までお問合せ下さい。

【主催】

公益社団法人 長野県建築士会



TEL 026-235-0561

mail n-shikai@avis.ne.jp

※本コンテストは青年・女性委員会が担当しています。

【後援】(予定)

長野県、長野県教育委員会、長野県木材協同組合連合会、
信州木材認証製品センター

【応募資格】	長野県内の学生等 ※グループ、個人は問いません
【応募期間】	令和3年10月15日(金)～ 令和3年10月29日(金)(消印有効)
【提出形式】	A3用紙1枚以内とする。表現方法は自由とし、提案の 趣旨や内容が分かりやすく伝わるように表現すること。
【提出方法】	PDF形式としファイル名は「学校名 氏名」とする。 紙ベースの作品をスキャナー読込としてもかまわない。 作品提出先へ郵送または持ち込むこと。 提出はA3用紙1枚のPDFとして学校ごとにDVDの媒体 で提出すること。 応募者の氏名等は応募作品一覧表(応募シート)に したがって内容を記入し同封すること。 ※応募作品一覧表(応募シート)は当会ホームページ よりダウンロードができます。 応募後の作品および応募シートに記載された内容の変更 はできません。
【審査方法】	審査は一次審査(書類審査)、二次審査(映像審査)の 二段方式で行います。 ◇一次審査(書類審査) 全応募作品を青年・女性委員会で作品を審査します。 二次審査の対象となった作品は応募者または、各学校へ 書面にて通知します。 ◇二次審査(映像審査) 一次審査通過作品による作品のプレゼンテーション(4分) を映像により提出していただき審査します。 動画形式、表現方法、映像容量などの詳細は、一次審査 終了後に二次審査対象者に対して通知いたします。
【審査員】	長野県建設部(予定) 長野県工業高等学校長会 会長 公益社団法人 長野県建築士会 会長他 ※順不同敬称略
【表彰・発表】	最優秀賞、優秀賞 他(個人)、最優秀校賞(団体)は 後日、公益社団法人長野県建築士会HPに掲載を行う。 二次審査の各作品には審査員が講評を行い、後日 参加学校へ動画形式にて配布します。 また、二次審査で提出された映像や応募のあった全作品を 応募いただいた全学校で視聴できるよう検討します。
【問い合わせ・ 作品提出先】	公益社団法人 長野県建築士会 事務局 〒380-0872 長野県長野市大字南長野字宮東426-1 TEL026-235-0561
【スケジュール】	◇一次審査結果発表 令和3年11月上旬を予定 ◇二次審査(映像審査)結果発表 令和3年12月中を予定 ◇ワークショップ 新型コロナウイルス感染対策として原則実施しないことと しておりますが、応募者の意向により感染対策などを協議 させていただいたうえで実施することも検討いたします。 詳細については事務局にお問い合わせください。

令和3年度
第13回 信州環境ECOコンテスト 最終審査結果

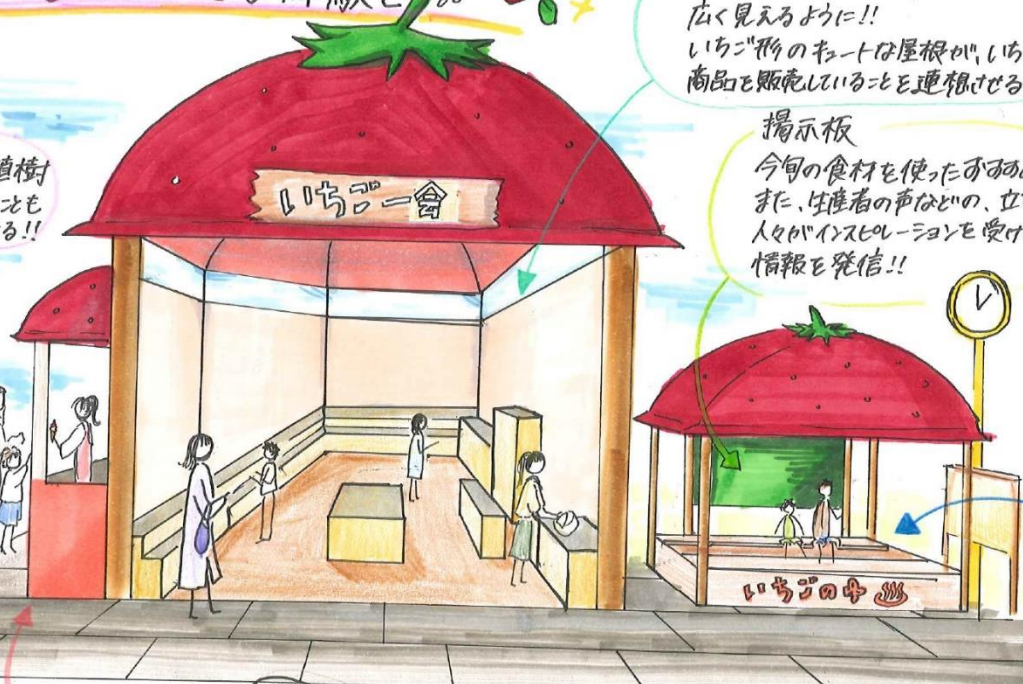
賞	タイトル	氏名	所属	学科	学年
最優秀賞	喬木村でいちご一会な体験を！！	香山 咲綾	長野県飯田OIDE長姫高等学校	建築学科	2
優秀賞	花結び ～水引がつなぐ物語～	杉本 光希	長野県松本技術専門校	建築科	2
優秀賞	案内所や交流の場となる直売所	茂木 鶴登	長野県上田千曲高等学校	建築科	2
奨励賞	Suwaを築く直売所	山崎 敬多	長野県池田工業高等学校	建築科	2
奨励賞	おいでなんしょ！星の村直売所	櫻井 七夏	長野県飯田OIDE長姫高等学校	建築学科	1
審査員特別賞	サーカスファーマーズマーケット	西澤 利音果	松本第一高等学校	普通科	1
入賞	東御直売所 雷電	入口 哉人	長野県丸子修学館高等学校	総合学科	3
入賞	ねこつぐらの直売所	田中 基郁	長野県池田工業高等学校	建築科	1
入賞	環境に優しい直売者	祢津 湖子	長野県長野工業高等学校	建築学科	1
入賞	” Zukudase Ya”	寺内 慎之介	長野県長野工業高等学校	建築学科	3

最優秀校賞	応募学校名	応募作品数
	長野県上田千曲高等学校	9
	長野県丸子修学館高等学校	3
	長野県池田工業高等学校	41
	長野県松本技術専門校	1
	長野県長野工業高等学校	54
	松本第一高等学校	1
○	長野県飯田OIDE長姫高等学校	76
	合計	185

(順不同)

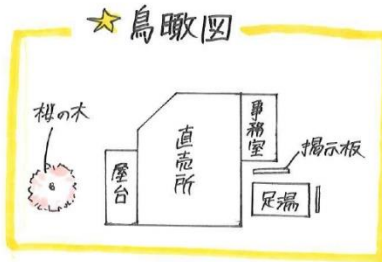
喬木村でいちご一会な体験を!!

桜の木
季節を感じられる桜の木を植樹
木の下のベンチで軽食をやることもできる!!



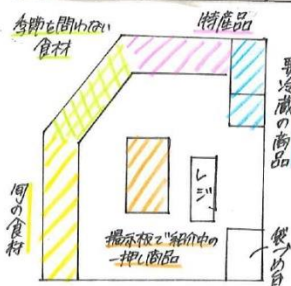
直売所 本店
五角形の造りにより、せまい店内でも
広く見えるように!!
いちご形のキートは屋根が、いちご関連
商品を販売していることを連想させる

掲示板
今日の食材を使ったおあめ料理、
また、生産者の声などの、立ち寄った
人々ハイステーションを受けられる
情報を発信!!



この直売所は有人販売で、
桜の木や足湯の管理も職員が一括して
管理を行う。
また季節の変わり目や、地元のイベントに
合わせ便りを作成し、掲示板に貼ったり
村民に配布する。
消費者や観光客の「また来たい!」が増える
取り組みをしていく。

足湯
地域の方々、または地域の外の方々から
ソフトクリームを食べながらなど、
さまざまなシチュエーションで楽しめる場。
年齢、性別問わず誰でも利用可能。



ソフトクリーム屋台
いちご農家から、実は熟するまで
形が歪で販売できない苺を買い取り、
その苺を使用したソフトクリームを販売。
また、その苺を使ったいちごソフトを使い、
下記の4種類のソフトクリームを販売、
提供する。



季節を感じられ、地元内外から愛される直売所に!!

喬木村は2月~5月にかけて苺狩りが多くのハウスで行われる。
そのため、冬~春に来村する観光客が多い。その観光客、
また年中を通して地元の人々に利用してもらう事を目的とした直売所を
計画しました。
シンプルかつ、ユーモアのある魅力的な外観。
また、喬木村にはめづらしい'足湯'を設置することで、さまざまな
年齢層の方々に利用して頂けるような直売所を考えました。



花結び ～水引がつなぐ物語～

飯田市に古くから根づいている伝統工芸品『水引』。

そんな『水引』が人と人、場と場、自然と人をつなぐ起点として・・・



緩やかな曲線と
規則性のない形で水引らしさ

全体図

各島、人、全てをつなぐ起点の島

現地に咲いている枝垂桜

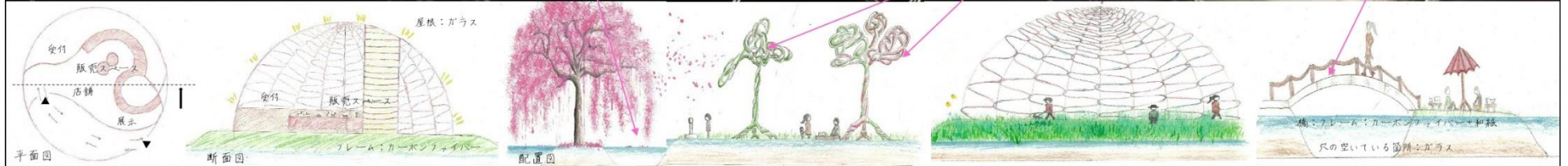
点在する水引で通られた休憩兼マルシェスペース

人と人、場と場をつなぐ水引の橋

周りを水で囲み桜が水面に絡むように、花びらも舞い落ち良い観光スポットに

素材：フレーム部分はカーボンファイバー+和紙

素材：カーボンファイバー、シリコーン樹脂



水引の生産量日本一を誇る長野県飯田市。しかしその水引も時代を重ねるにつれ減少しつつあります。
そこで水引の魅力を伝えるべく水引を主に販売し、また飯田のくだものを販売する特産物直売所を設計しました。

優秀賞：『花結び ～水引がつなぐ物語～』 長野県松本技術専門校 建築科 2年 杉本 光希

案内所や交流の場となる直売所

今の海野宿は 2019 年の台風 19 号の時に国道と海野宿を結ぶ橋が崩落したことにより
 街道の東側からのアクセスが難しくなったので、西側にこの施設を設けることにした。



外観

海野宿の景観を損なわない設計



五枚引き戸

晴れの時には、
 扉を全開にし、
 空間を広く感じさせる
 また、雨天時は
 格子の隙間から見える景色で
 変わった空気感を
 味わえる

特産物を買いに来た人には、海野宿をより知ってもらい。
 案内所として利用しに来た人には、ついでに特産物を買って行ってもらう
 加えて、特産物の販売は普通の直売所らしく販売するスペースとは別に
 農家の方が軽トラなどから直接販売するスペースを設けることで、
 地域の方との交流の場にもなる

平面図

直接販売スペース

通常販売

レジ

北国街道

販売するもの

特産物の巨峰やくるみ
 周辺で収穫できたもの
 それだけではなく
 ワインやくるみおはぎなど
 特産物からできた物を販売

直接販売スペース



案内所としての機能

海野宿のパンフレットや
 周辺の地図を配布
 そして海野宿の又その周辺を
 案内できる人を、
 直売所のスタッフにする。

直接販売と通常販売に分けることで、スタッフの負担が減り案内所として機能する
 また、農家さん毎で看板などを作り、表に置けば直売所は見た目も賑やかになる